四  
号

# 菩提樹

The Bodaiju · 佛教と生活 ·

発行者／学校法人 吞龍愛育会  
香竜幼稚園栃木県佐野市大祝町2312  
TEL 0283(22)0149編集責任者／ 小林研介  
保護者会広報  
印刷所／ 荒畠印刷所

International Conference on Child-Upbringing for the 21st Century

## インフアントピア（子育て国際会議）特集

### 園長先生ごくわいりとま みなさんご協力ありがとう

小林龍雄園長が会長を務める全日本私立幼稚園連合会、ならびに子育て国際会議が去る7月28日、29日に新高輪プリンスホテルにて内外から二千七百名の参加者を集めて盛大に開かれました。この会議は「子供たちのしあわせのために、素晴らしい地球をつくるために、世界中の知恵を集めより良い子育て運動を開催しよう」と「自立と思いやり」をテーマに行われたもので、園長先生を中心全国の先生方が2年の歳月をかけ綿密に準備されたものです。28日の開会式には皇太子殿下、同妃殿下がご臨席され、おことばを賜るなど国際会議にふさわしいものとなりました。

### 世界で例のないインフアントピア

初日は、午後一時から新高輪プリンスホテル飛天の間で開会式が行なわれました。ここはターレントの郷ひろみさんなどが結婚披露宴などにつかっており、有名な大広間です。その会場も定刻一時間前に満席となり、あふれた人たちが別室のモニターテレビを眺むありました。

続いて、皇太子殿下から「幼稚園教育は人間形成の基底」と題して講演がありました。

続いて、内閣総理大臣（代理）、海老原總理府次長）、中島文部大臣、鈴木都知事、外國のゲストなど多数の来賓が着席しました。午後一時少し前、皇太子殿下同妃殿下のご臨席が仰ぎ、また多数のご来賓ご臨席のもとに開会できることを心から感謝する。自立と思いやりをテーマにしたインフアントピアの運動がさらに高まるこことを願い、また関係者の協力に心から感謝してありますと、「自立と思いやり」をテーマに子育ては人間最大の使命。まして今回の会議は世界でも例のないものであり、自立と思いやりは人間形成の土台だ。子どもたちのためにそれぞれの立場から英知を結集しようという国際会

議の成果を期待したい」、一柳朝日新聞社長が「われわれも国際社会に育つ児童たちの教育問題にさらに关心を持って取り組む」とそれぞれあいさつしました。

二日目の二十九日は午前九時半、前日の開会式会場に約二千七百人が集まっての全体会でスタートしました。まず、今済実行委員長があいさつのあと「二十一世紀をめざす子育て国際会議宣言案」を朗読、満場の拍手でこれを採択しました。

続いてジョン・コーエー氏の一時間五十分にわたる同時通訳つきの基調講演がありました。同氏は「子どもは子どもの時代を生きている。きょう一日、子どもたちは何を得ただろうか、子どもにとって幼稚園にきたかいがあつただろうかを問い合わせ、いまを豊かにしてやる必要がある。上から教えるインストラクターになるな。子どもはおとなを小さくしたものではない。いい点をほめ、あたたかい保育室にしてほしい」とたくさんの実例をあげて話をし、参加者に深い感銘を与えました。

午後二時から黒柳徹子さんが「自立と思いやり」をテーマにセフ募金の贈呈式、幼稚園贅歌斎唱をもって開会式を終しました。

午後二時から黒柳徹子さんが「自立と思いやり」をテーマに記念講演をしました。独特の早口ですが魅力的な語り口で「子どもに教えられることはあっても、教えることは何もない」「子どもは見ないようで見ている」「地球上では一年に千四百万人の子どもが死んでいる。そのうち八百三十万人がアジアで原因は飢えと貧困。インドのマドラスでは栄養失調や爆傷風で死ぬ直前の子どもを見舞ったが、がんばって」と激励すると逆に「おしゃせに」といわれた「」など、自ら多くの体験をまじえて感動的な話をしました。

このあと同三時半から外国のゲスト講師をまじえて自立思いやりのテーマで国際シンポジウムがあり、夜のなごやかなレセプションで一日目を終えました。

二日目の二十九日は午前九時半、前日の開会式会場に約二千七百人が集まっての全体会でスタートしました。まず、今済実行委員長があいさつのあと「二十一世紀をめざす子育て国際会議宣言案」を朗読、満場の拍手でこれを採択しました。

続いてジョン・コーエー氏の一時間五十分にわたる同時通訳つきの基調講演がありました。同氏は「子どもは子どもの時代を生きている。きょう一日、子どもたちは何を得ただろうか、子どもにとって幼稚園にきたかいがあつただろうかを問い合わせ、いまを豊かにしてやる必要がある。上から教えるインストラクターになるな。子どもはおとなを小さくしたものではない。いい点をほめ、あたたかい保育室にしてほしい」とたくさんの実例をあげて話をし、参加者に深い感銘を与えました。

午後二時半からは、国内外の学者ら「十六人が講師となつて十の分科会が開かれ、午後四時過ぎ、二日間にわたる国際会議を終了しました。

インファンティピアに寄せて

# 私の子育て

ふじ組保護者



加藤敏子

今年も、きらきらと輝いた夏が過ぎて、しつとりと落ち着いた秋がやってきました。我が家の一人の娘達も、夏が過ぎて心も体もひとまわり大きくなりました。まるで夏の弦く輝いた太陽と、時々スコールのように降った雨とで、畑の野菜達が、みずみずしく熟すように、子供達は夏の間に、夏のエネルギーによって成長したような気がします。そんな子供達をみると、素直に、まっすぐに伸びて、大きなおいしい実をつけているとつくづく思います。

誰でも、親はわが子に早く大きくなつて欲しいと願っていると思います。その反面、いつもでも親を慕う幼い姿のままでいて欲しいと思うのだと思いません。私も、子供を持つ前は、子供は社会のもの、社会の中で大きくなるものよと気軽に言っていたのですが、いざ母親になつました。しかし、やはり子供はいつか親元を巣立つていかなければなりません。そんな時、人

生に向かっていく知恵や勇気を子供に育ててあげることが必要なのではないでしょうか。私は、その知恵と勇気を自然の中から学びとつて欲しいと思っています。私達の住んでいる地球は、さまざまな自然環境や自然条件によって支配されています。そしてどんなに厳しい気象条件の土地にも、険しい地形の土地にも、動物達は生存しています。大自然の与えてくれた

環境の中で、その自然と上手に付き合つて生き続いている野性の動物の聴覚、視覚、嗅覚は鋭く、さまざまな条件のもとでの

達した技術は、自然をも破壊しません。そのためには、何よりも何か独特な特技や、性格をもつてゐるよう気がします。その子の持つている独自な特徴によつて他人から尊敬されること

だと以前に何かで読んだことがあります。そう思つて子供達をみてみると、どの子も、それぞれ何か独特な特技や、性格をもつてゐるよう気がします。それをうまく育ててあげれば、「

成長のための第一の基礎であると、育児学級で教えて頂きました。このことばを、私の子育ての基本にしています。親の興味

いて、その点で人から尊敬されるようになります。それでは、「かしこさ」を育てるにはどうしたらいいのでしょうか。これらの子

達は、この本能的な感性を磨いて欲しいと思います。そういう



▶記念講演をする黒柳徹子氏と  
お迎えする園長先生



▶世界中から集まつた先生方

## 《インファンティピアのスナップより》



◀元教諭3名も含めて記念撮影  
レセプション会場新高輪ホテル飛天の間にて



▼海外からの講師を招いての晩餐会にて挨拶する園長先生

皇太子殿下同妃殿下をお迎えして

全日本私立幼稚園連合会長に就任して三年目の夏、私たちには「21世紀をめざす国際子育て会議」を行うことになり、皇太子殿、同妃殿下をお迎えするこ

とに、両殿下はお立ちになって私と、両殿下はお立ちになって私

小林 龍雄園長

研究に努められている日常が縮した。御前に立って私は自己紹介をし同行の今澤実行委員長、田中専務理事、藤本政策委員長

と答えると鈴木都知事は「私が政施行四十五周年を迎えます」と

その時佐野に調査に行ったので

すよ」と大変感慨深そうにうなづかれた。すると殿下が「佐野はどの辺にありますか」と御下に伝えたであろう。

間になられるので「佐野は館林の隣です。時折私も東武線の館林駅でおり正田邸の前を通って

に座ると、もっと近くとおっしゃられ、私は殿下の直ぐ横に座されたお姿には、いたく恐縮した。

殿、同妃殿下をお迎えするこ

とになった。七月十二日、会議の内容についてご説明申し上げた。行啓いたゞける御礼を申しあげると、午後二時五十分頃、両殿下は行啓先からお戻りになられ、お休みする間もなく私たちとお会いになられたのであった。

待従に導かれてお部屋に入る

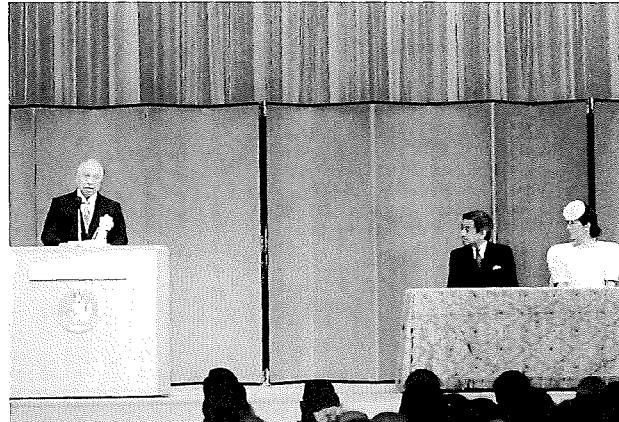
殿のお部屋には水槽があり、魚貝類のご研究をされている

会長は栃木県の佐野市出身と聞

いたく感激した。

程伸びる程であった。

## 皇太子殿下同妃殿下をお迎えして



▲インファンティニア開会式にて



▲2,700名を集めた新高輪ホテル飛天の間

「世界の子供たちへの思いやり」

## ユニセフ愛の募金

世界中にはたくさんの子供たちがいることを、そしてその中には十分に食べ物や医薬品もなく、たいへんな思いをしている子がいることを、小さな胸の中につきみこみ、全世界に思いやりの心を広げることを目的としたインファンティニア愛の募金が行なわれました。

本園からは86,433円の浄額が集められ園としての募金も最もスケールの大きい「インファンティニア88・二十一世紀をめざす子育て国際会議」が七月二十八日、二十九日の二日間に渡り、新高輪プリンスホテルにて華々しく行われました。この大会では皇太子殿下、同妃殿下をお迎えし、開会式入場の際は、全日本私立幼稚園連合会会長であり、我春童幼稚園園長でもある小林龍雄先生が両殿下を御先導申しあげるなど輝しい場面もありました。又、多くの各界の来賓、そして海外のゲスト、記者講演では黒柳徹子さんを迎えての国際的な素晴らしい大会となりました。

今回のキャラクターフレーズともなった「インファンティニア88」ですが、これは加速度的に進行したものです。

二日目は、各分科会に別れての大会ですが、私は内田先生と共に「計画と実践」に参加し、活動したのです。

そこで、豊かなおもい、尊い願いは世界各国共通であり、達への、私たちの願いがこめられているものだったのです。

そしてこの大会の主題でもある「自立と思いやり」について語でもあり、まさに「子ども達のための理想郷」をめざすものでした。そこには、いきいきと重病で二人のお子さんをつけた夫が代って受章されたが、お帰りの時、その子どもたちに「お母さんを大切に、あなたたちもがいつまりも焼きついて離れない。二人の子どもは頬を紅潮させ、この感激を病床のお母さん伝えたであろう。

人の話を聞きになる時の両殿下は、体ごと話す方に向きかえられる。海外の方をねぎらわる優しいお言葉、ユニセフ募金の贈呈に来られた園児たち全員の頭をなでて励まされる。人々との出会いを大切になされるご誠実なお人柄には心から感激した。

いよいよ会場に向われることになられた。玄関でお迎えし、太子殿下もご疎開の頃の美智子妃殿下を思われて微笑され、と申し上げると、美智子妃殿下が、にっこりと微笑まれた。皇太子殿下もご疎開の頃の美智子妃殿下を思われて微笑され、金の贈呈に来られた園児たち全員の頭をなでて励まされる。人々との出会いを大切になされるご誠実なお人柄には心から感激した。

今回のキャラクターフレーズともなった「インファンティニア88」を迎え、子ども達の自発的活動を促す保育のあり方につき、国際的感覚を学ぶことに恵まれました。



主任教諭  
川島和代

## 国際会議に出席して



言葉は、英語で幼児を意味するINFANTIAと理想郷を意味する

に、この喜びを身近な皆さん方に是非おつたえたいと思い、筆をとらしていだいた所である。

又、インファンティニアという名前は、英語で幼児を意味するINFANTIAと理想郷を意味する

